



【発行】社会福祉法人 みのり福祉会
児童発達支援センターあんず
〒350-1306
埼玉県狭山市東三ツ木 223-26
TEL 04-2969-3355
Fax 04-2969-3356
HP <https://sn-station.com>

—12月・1月の予定—

12月10日（火）・23日（火） ST（児童）
12月24日（水） OT（児童）
12月26日（金）～1月4日（日） お正月休み
1月9日（金） ST（児童）
1月19日（月） ST（児童）
1月21日（水） 地域連携日（児童・放デイ共に休みです）
1月22日（木） ドクターNの医療相談（児童・放デイ・訪支援問 共通）



＝お知らせ＝

《年末年始のお休みについて》

*年末は、12月25日（木）が、児童・放デイ共に最終日になります。

12月26日（金）～1月4日（日）はお正月休みになります。

年明けは、1月5日（月）から支援開始になります。お間違えの無いようお願いします。
連絡、相談がある場合は、あんず携帯（080-8703-9655）まで、お気軽にどうぞ。



《来年度の児童・放デイ・訪問支援の利用について》

*児童、放デイ、訪問支援共に来年度の利用の希望を伺っていきます。

4月からの生活も踏まえて、今のところの予定や思いでかまいません。提出していただく用紙を配りますのでよろしくお願いします。

《地域連携日について》（児童・放デイ共通）

*1月21日（水）は、今年度4回目の地域連携日となります。

幼稚園や保育所、小中学校、学童保育室 数カ所へ、あんずの職員が訪問します。対象になるご家庭には事前にお知らせします。この一年を振り返る時期になってきましたので、充実した連携の機会にしていきたいと思います。ご理解のほど、よろしくお願いします。

その日の児童と放デイの支援はお休みになります。



《ドクターNの医療相談》（児童・放デイ・訪問支援共通）



＊今年度最後の『ドクターNの医療相談』を1月22日（木）14：00～に行います。

相談は、あんずの嘱託医の埼玉医科大学総合医療センター小児科の奈倉 道明先生が行います。

「ドクターの話を聴いてみたい」「いきなり病院に予約するんじゃないくて…」等、皆さんそれぞれの思いで構いません。興味、関心のあるご家庭はお申し出ください。

（ひと枠30分：4組）【次年度の予定：年4回実施予定（初回5月予定）】

児童の支援あれこれ



運動会や遠足やお芋ほりなど行事が続いた秋。少し寒くなってきて、ほっと一息つきながらリラックスした表情で あんずで過ごす子ども達の姿が戻ってきました。

さて、11月から、運動の時間の『巧技台サーキット』のコースが変わりました。

まずは“よじ登り”です。手や腕の力をぎゅっと入れて登り、身体の向きを変えて足から降りる。自分の身体がどうなっているのかを感じながら向きを変えていきます。



次は“ビーム”です。これも落ちないようにバランスをとりながらゆっくり渡っていきます。練習の時は補助が必要だったのに、名前を呼ばれて取り組む時には、すごい集中力でやり切れる子もいます。“がんばる力がどんどんついてきているな”と思う嬉しい瞬間です。

最後は“アヒル”です。“膝立ち歩き”とも言います。これ簡単そうで、じつは難しいです。まず、バランスを保ちながら進むので、体幹がしっかり使われ、自然とお腹と背中に力が入ります。そして、骨盤を立てた状態で進むので、股関節や骨盤周りが安定します。

これは“支える力”（よい座り姿勢の習得）にもつながっていきます。そして、太もももしっかり使って前に進んでいきます。アヒルの動きだけで、こんなにもいろんな所を使って運動しているのです！ 子ども達はすごいですね！



今度、お母さん、お父さんも一緒にやってみましょうね♡

放デイのひとり言



毎年美しい紅葉が楽しみな11月ですが、今年は暖かさが長引いたせいでしょうか…思うほどの色になかなか染まり切れずにいました。ここにきて、ようやく気候と木々のリズムがあってきたようで、紅葉というにふさわしい色合いに染まってきました。

子ども達も、インフルエンザの流行で、学級閉鎖、発表会の延期等、いくつかのイレギュラーを乗り越えて、生活のあちこちに大きな成長の軌跡を感じさせてくれています。お休みの子が多い日は、大きな子のグループと小さな子のグループとが一緒になる機会を作り、その中で一緒にゲームをし、年下の子を思いやる姿があり、年上の子をあこがれの思いで見つめる姿があり…、素敵な集団の力、仲間の関係を感じずにいられませんでした。



みのり祭の壁面装飾をみんなでコツコツ作り上げました。写真見てくださいね。これからくりすます・冬休み・お正月と楽しみなことが目白押し！ 日々の積み重ねを力に、万華鏡のように変化していく子ども達の姿から、ますます目が離せません。

<みのり祭で飾りました！>



11月8日（土）に、入間川にありますみのり福祉会の本体施設で“みのり祭”が行われました。当日は多くの方にご来場いただき、あんずの子ども達やご家族にも来ていただき、ありがとうございました。

昨年同様、児童、放デイの子ども達合作の壁面装飾を、写真の通り、大きく飾らせていただきました。

保育所等訪問支援 ある日ある時



11月は18の幼稚園・保育所・学童保育室にお邪魔しました。2学期も後半を迎えると、イベントごとにググっと成長していく集団の中で、訪問で見ている子ども達もそれぞれの姿を見せてくれます。クラス集団の熟成と共にその波に乗っている子は、ちょっと息切れ気味でも遊びや関わりのメニューが増え、“楽しいってこういうこと”を日々感じている姿があります。充電時間の作り方に留意していただくことで、“一緒”の心地良さと、気持ち良く頑張る手応えを味わっている様子を見ると、思わず微笑んでしまいます。

ちょっと上手いかなくなっている子もいます。「あれ、おかしいな」「いつもと同じようにやっているのに…」みんなの展開や動きのスピードがいつの間にか速くなっていて、なんだか、追いつかなくなっている姿です。

みんなとの一体感を削がないように、取り組む量を減らしたり、大人が少し手伝ったりする関わり方を話し合わせていただきました。ゴールを共にできることで、やる気・元気が倍増してほしいなと思います。次の訪問が待ち遠しいです。12月もよろしくお願いします。



11 月こんな本を読みました

『せんろはつづく』

文 竹下 文子 絵 鈴木まもる
金の星社



山や道路や池が登場すると、
「こうしたらいいよ!」とアイデアが
生まれたり、絵本に出てくる動物を、
みんなで見つけたりするのも楽しい
一冊です。(児童)

『ふたごだよ』

作 サトシン 絵 竹内 通雄
ポプラ社



「ふたご」がテーマの絵本です。
「くつ」や「おはし」等たくさんの「ふたご」
が登場します。表紙の二人は、
じつは「ふたご」じゃなかったんです。
(放デイ)

☆お 礼☆

11 月は、いつも手作りグッズをいただいている方から、
ミトンシアターと手袋シアターをいただきました。児童、放デイ共に
活用させていただきます。

作成していただいた時間と手間を考えると本当にありがたく、
いつもありがとうございます。



小さなプレゼントだって

あたたかい

